

# ITS-Safety2010

## 08年度大規模実証実験実施計画の概要

2008年7月



# ITSに係る政府のIT政策の動向

## 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部 (IT戦略本部) [IT基本法を受け平成13年1月設置]

本部長	内閣総理大臣
副本部長	内閣官房長官、内閣府特命担当大臣(科学技術政策担当)、総務大臣、経済産業大臣
本部長	国土交通大臣、国家公安委員長、法務大臣、外務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、環境大臣、防衛大臣、内閣府特命担当大臣(金融)、内閣府特命担当大臣(経済財政政策)、内閣府特命担当大臣(少子化対策)
有識者	石塚邦夫(株三越代表取締役社長)、伊丹敬之(東京理科大学教授)、上野保(東成エレクトロビーム(株)代表取締役社長)、大山永昭(東京工業大学教授)、清原慶子(三鷹市長)、中村邦夫(松下電器産業株代表取締役社長)、中村維夫(株NTTドコモ代表取締役社長)、村井純(慶應義塾大学教授)

## IT新改革戦略 [平成18年1月本部決定] (抜粋)

世界一安全な道路交通社会  
— 交通事故死者数5,000人以下を達成 —

### 実現に向けた方策

1. 交通事故の未然防止を目的とした安全運転支援システムの実用化を目指し、2006年の早期に官民一体となった連携会議を設立し、複数メディアの特性の比較検討を含む効果的なサービス・システムのあり方や実証実験の内容について検討する。
2. 上記検討を踏まえ、2008年度までに地域交通との調和を図りつつ特定地域の公道において官民連携した安全運転支援システムの大規模な実証実験を行い、効果的なサービス・システムのあり方について検証を行うとともに、事故削減への寄与度について定量的な評価を行う。
3. 2010年度から安全運転支援システムを事故の多発地点を中心に全国への展開を図るとともに、同システムに対応した車載機の普及を促進する。

<後略>

## ITS推進協議会(官民連携会議)について

### 目的)

IT新改革戦略を踏まえ、世界一安全な道路交通社会の実現に向け、安全運転支援システム等の開発・実用化を官民統一した方針に基づいて進めるべく、関係省庁及び産業界の代表により設置するもの。(2006. 4.)

### メンバー)

内閣官房 内閣参事官(内閣官房副長官補付)  
警察庁 長官官房参事官(高度道路交通政策担当)  
総務省 総合通信基盤局電波部移動通信課長  
経済産業省 製造産業局自動車課長  
国土交通省 道路局道路交通管理課長  
国土交通省 自動車交通局総務課長  
社団法人日本経済団体連合会 産業第二本部長  
特定非営利活動法人 ITS JAPAN 副会長

「IT新改革戦略」を受け、2008年度までに官民連携した当システムの大規模な実証実験を行い、効果的なサービス・システムのあり方について検証を行うとともに、事故削減への寄与度について定量的な評価を行う。

## ○ 2007年度(プレ実験)

⇒各主体、各地域においてシステムの機能確認、機能改良

## ○ 2008年度(大規模実証実験)

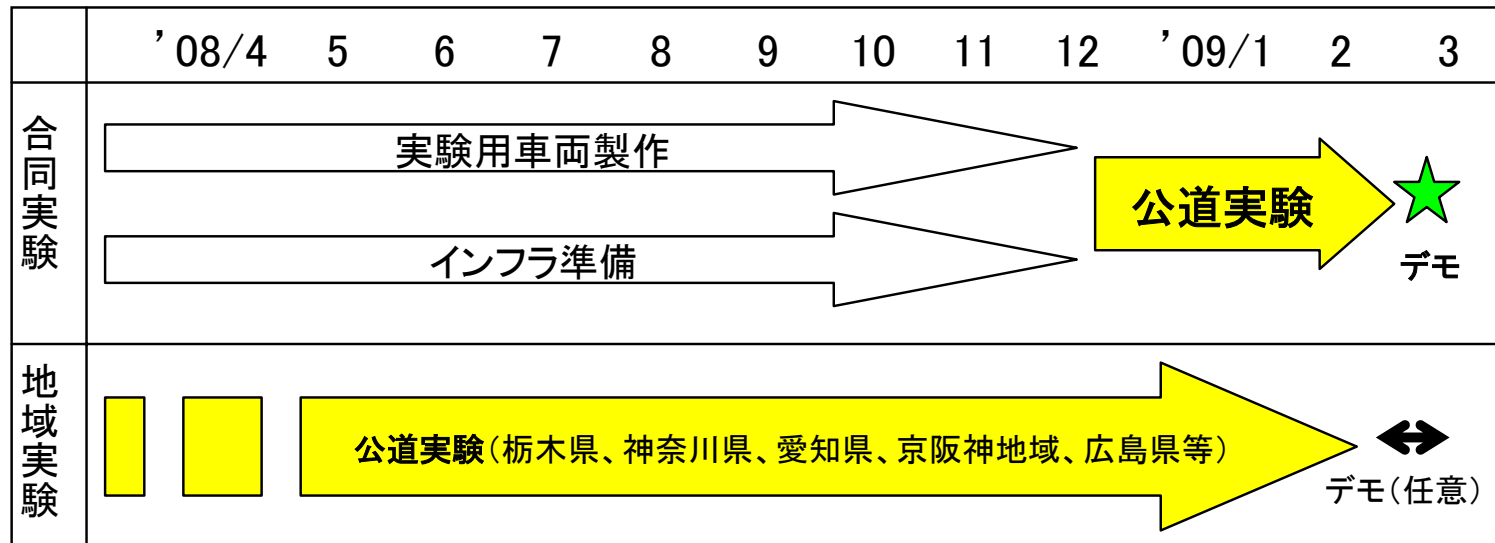
### 合同実証実験(東京都)

⇒統一的仕様に基づくインフラ機器を用い、異なるメーカー間の車載機の互換性確認、システム・アプリケーションの効果・受容性の検証等を行うとともに、それらを通じた国民への周知を実施する

### 地域実証実験(栃木県、神奈川県、愛知県、京阪神地域、広島県等)

⇒各地域の特性を考慮した実験と、2010年度以降の実用化も視野に入れ、より高度なシステムの構築に向けた実験を実施する

## <スケジュール>



## 合同実証実験(東京)

[実施期間] 08年12月頃～09年3月

[場所] 首都高速道路、東京臨海副都心地区の一般道

[関係省庁] 内閣官房、警察庁、総務省、経済産業省、国土交通省

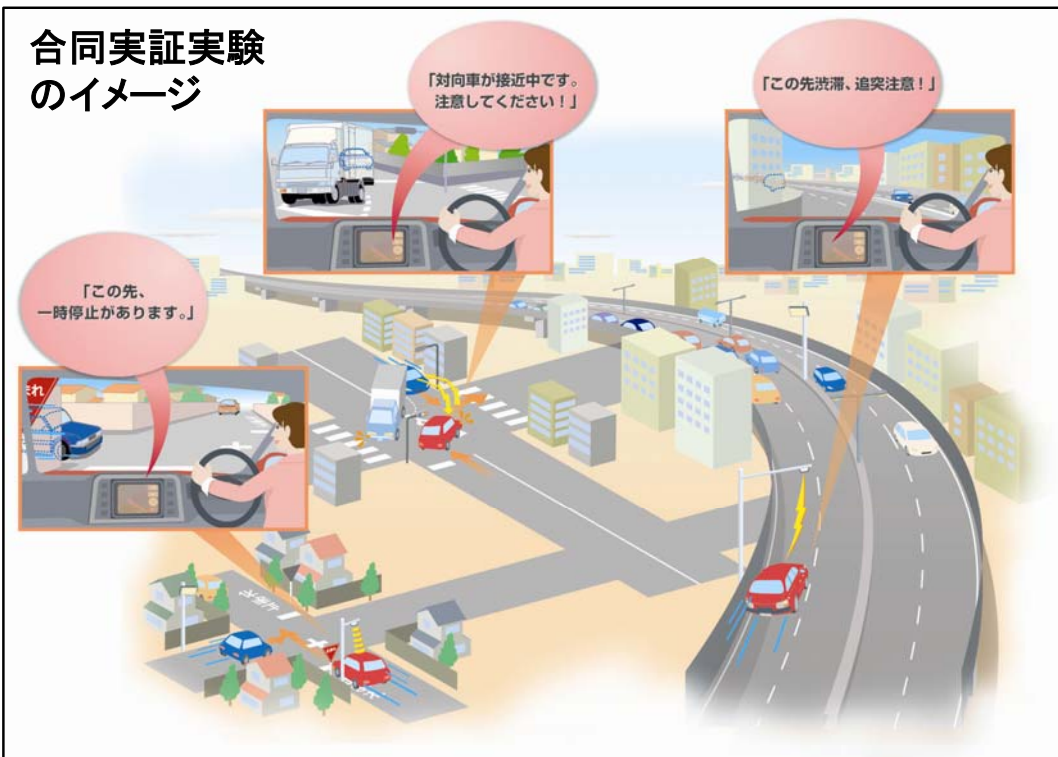
[参加企業等] 自動車メーカー、電機メーカー、UTMS協会、  
ASV推進検討会、ITS情報通信システム推進会議、  
ITS Japan等

## 地域実証実験

栃木県、神奈川県、愛知県、  
京阪神地域、広島県等の  
地域で、順次実施



### 合同実証実験 のイメージ



### 京阪神地域の例

